

議員全員協議会会議録

1 開会日	平成25年1月17日 午後 1時30分 開会 午後 3時36分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	渡辺順子 奥津勝子 二宮加寿子 土橋秀雄 三澤龍夫 片野哲生 竹内恵美子 高橋富美子 鈴木京子 高橋英俊 吉川重雄 関 威國 坂田よう子 清水弘子(遅刻)
4 説明員	町側出席者 中崎町長 依田教育長 二挺木政策総務部長 岩本総務課長 宮崎総務法制係長 加藤財政課長 曾根田財政係長 岩崎税務課長 杉山滞納対策担当主幹 和田参事(危機管理対策担当) 池田危機管理対策室副室長 福島教育部長 佐野スポーツ健康課長 藤本環境美化センター環境係長
5 職務のため出席した職員	局 長 飯田 隆 書 記 加藤和男
6 その他	一般傍聴 なし

(1) 町長あいさつ

次の4件について、お知らせを受けた。

- ①12月3日から1月7日までの間、大磯町スポーツ推進計画についてパブリックコメントを行ったところ、5名の方から御意見をいただいた。結果の詳細は、後日報告する。
- ②12月19日(水)に大磯町環境審議会を開催し、大磯町環境基本計画案に対する答申をいただいた。答申内容を踏まえ、計画の策定を進めて行く。
- ③本日、1月17日(木)の午後7時から防災ミーティングを開催する。12月1日に実施した津波避難訓練をはじめ、24年度に実施した訓練を振り返り、平成25年度訓練を協議する。
- ④2月4日(月)に男女共同参画推進講演会を開催する。テーマは「311ここに生きる～世界から注目される日本女性の力～」で、東日本大震災を経験した女性たちのドキュメンタリー映画の上映と講演を行う。

◎主な質疑

問： 大磯町環境審議会を傍聴した際、大磯町の竹林にモウソウダケやマダケが凄く多くなってきて、その処理の仕方について審議会のメンバーに宿題として考えてきて欲しいという意見があった。また、その翌日の郷土資料館の会議を傍聴した際に、文化財を保存するためには竹を切るのはやむを得ないという話があった。その後の対応はどうなっているのか。

答： 竹林の整備はやっていきたいと考えてはいる。具体的な整備の場所等は、基本計画の実施計画で、委員の方々と協議し、定めて行きたい。

問： 竹について、どういう使い道があるのか。環境美化センターとしては燃すということはできないとあった。一部では竹炭という使い道もあったが、全ての竹を使いきることはできない。イノシシの住処になってしまう問題等も含め、対応を具体的に考えていただきたいが。

答： 竹炭以外にも竹細工として利用する等、検討を進めて行きたい。

問： 防災ミーティングは傍聴できるのか。

答： 会場のキャパシティの関係上、各団体2名以内でお願いしているが、傍聴は可能である。

問： 津波や地震の訓練はやっているが、避難所での泊りの訓練などはできていないが、防災ミーティングの協議の中に入っているのか。

答： 24年度の訓練で感じたこと、できることなどを主に協議していただく。来年度事業計画の骨子案を提示し、それに対して意見をいただく場であるが、宿泊の訓練はその案には含めてはあ

## (2) 町報告事項

### ①大磯町新型インフルエンザ等対策本部について

平成24年5月11日に制定された新型インフルエンザ等対策特別措置法の制定の背景、大磯町として3月議会に条例案を提案することについて説明を受けた。

詳細は1月29日開催の総務建設常任委員会協議会で説明するため、質疑はなかった。

### ②平成24年度全庁体制による訪問納付勧奨について

町財政がひっばくしている中、町財源を確保することを目的に、接見しづらい滞納者等を抽出し、担当職員のみならず、町幹部職員も含め、全庁体制で訪問納付勧奨を行ったことの説明を受けた。

#### ◎主な質疑

問： 59人の職員を動員したというが、その内訳は。

答： 4部、11の税目に携わっている職員とその管理職である。

問： 職員にも厳しい収納状況を知ってもらい、貴重な税金を十分に考慮して執行することを考えてもらうために行ったというが、管理職だけでなく、全職員が経験することが必要ではないか。

答： 部長や課長がまずは見本となってやる、その一歩としてはじめたものである。今回は徴収ではなく、納付勧奨を進めて行こうという目的でやった。今後は、年度末や出納閉鎖時期等でとれる税はとって行く、今後とも拡大してやっていきたい。

問： 資料において、訪問件数344件は、今までの蓄積の件数なのか。

答： 24年度分の未納が発生し、これから滞納繰越になってしまいそうな方で、接見できていない方を抽出したものである。

問： 幼稚園保育料の滞納があった場合、以前は園長から納付を促すことがあったが、今は保育園・幼稚園の保育料の滞納に対し、どのように対応したのか。

答： 保育料は保護者の電話番号の確認ができていたため電話催告するが、それでも未納の場合は訪問して納税を促している。

問： 園長は保護者と毎日顔を合わせているので、未納に対し早く対応ができると思うが。

答： まずは、税務課職員が対応する。なかなか連絡がつかない場合は、園長にお願いする場合もある。

問： 滞納者と話しをする中で、コンビニ収納になれば払いやすい等、納付方法に対する相談ごとが寄せられているか。

答： 滞納理由の多くは、仕事で銀行に収めに行く時間がない等がある。担当としては、コンビニ払いができれば、改善されると考えている。

また、失業により納付できない、不景気で給与が下がり、住宅ローンの返済が滞って税金も未納になってしまっている等の相談はある。

問： 訪問納付勧奨ははじめて行った活動なのか。

答： 3～4年前に実施した経緯がある。

問： 今回訪問対象となる全体の件数・金額(344件、21,872,212円)に対し、実際に訪問納付勧奨した後に納付された件数・金額(97件・3,823,190円)は、何%にあたるのか。

答： 17%の回収率である。

問： 残りの83%が未納であることをどう考えているのか。

答： 滞納処分として、給与や預金、生命保険、不動産等を差し押さえして現金化する、納付を促すという取組みを既に行っている。

### ③平成25年度当初予算編成状況について

各課等での調整をしている平成25年1月9日現在での状況報告があった。また、予算に関連して、町民活動が推進するよう公募型補助金の見直し作業を行っていること、昨日付けで総務省から平成24年度補正予算第1号に伴う対応について文書が送付されてきたことの情報提供があった。

#### ◎主な質疑

問： 一般会計予算において、内容には触れないが、火葬料補助金の前年度の数字を確認したいが。

答： 2,870万円である。

問： 未査定分が1,500万円ほどあるというが、本来なら確定されている時期だと思うが、確定はいつ頃になるのか。

答： 1月21日か22日頃に確定となるよう事務を進めている。

問： 補正予算について、特別な内容であるので、説明は全議員に対してできる機会があるとよいが。

答： 25年度当初予算の特別委員会後になってしまうかと思うが、説明の場を設けさせていただきたい。

### (3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

### (4) 報告事項

#### ①委員長等からの報告

○1/17 議会運営委員会の概要・・・高橋(英)委員長

○12/25・1/20 議会だより編集委員会の概要・・・鈴木委員長

○監査委員からの報告・・・三澤委員

- 農業委員からの報告・・・片野委員
- ②12/20 県町村議会議長会議長研修・情報交換会・・・渡辺議長
- ③1/15・16 市町村議会議員特別セミナー・・・関議員

(5) 事務局からの報告

①源泉徴収票について

源泉徴収票の配布は来週になる旨を報告。

②平成 24 年版議会活動状況(案)について

議員研修活動を報告するページを新たに項目追加した。その他、何か御意見あれば、事務局に後日いただくこととなった。

③総務建設常任委員会行政視察について

1月31日(木)・2月1日(金)にかけて、滋賀県の長浜市と甲良町へ「協働によるまちづくり・観光地づくり」をテーマに視察することの報告を行った。

④視察来庁について

平成 25 年 1 月 21 日に山形県庄内町議会が議会活性化と開かれた議会運営への取組みについて、1月30日に群馬県板倉町議会が議会基本条例の概要と制定後の活動について視察するために来庁する。

③その他

・次回の議員全員協議会は、2月12日(火)午後1時30分からの予定